

松本正義氏(洲本高校 15 期) 関西経済連合会会長就任祝賀会

9月9日(土)、ホテルニューアワジで、松本正義氏(洲本高等学校第15期 昭和38年卒)の関西経済連合会(関経連)の会長就任をお祝いする会が開かれました。

松本正義さんは、洲本市に生まれ、洲本高等学校を経て一橋大学法学部に進学し、住友電気工業株式会社に入社し、2004年に代表取締役社長に就任しました。洲本高等学校の大先輩です。祝賀会は、ホテルニューアワジの女将で、洲本高等学校出身の木下圭子さんのお世話により、県議会議員の永田秀一さん等を発起人にして開催されたものです。



当日は、井戸敏三兵庫県知事、山田啓二京都府知事をはじめ、竹内通弘洲本市長(洲高16期)、守本憲弘南あわじ市長(洲高31期)、門 康彦淡路市長等、200人近くの出席者がありました。

松本正義さんは、1967年に住友電気工業株式会社に入社後、1973年から1978年にかけてアメリカ合衆国シカゴに駐在し、金属を削る工具(切削工具)を売り歩いたといひます。アメリカでは、大型トラックに「切削工具」積んで、自動車の下請け会社を売り歩く日々を過ごしました。アメリカでの対日感情はまだまだ厳しく、売り込んでも突き返されるばかりだったともいひます。それでも誠意を持って営業を重ねると、少しずつ売り上げ伸ばすことが出来たそうです。また、1985年から1992年にはイギリスロンドンに駐在し、現地法人の社長として活躍しました。その時に、松本さんが、研究開発、販売に力を入れたのが車載用ワイヤーハーネスです。その時の販売経験と実績が今の住友電気工業を担っているのです。松本さんが社長就任後、連結売上高を2倍近くまで拡大した所以です。

松本さんは、中学(洲本市立洲浜中学校)時代は野球部、洲本高等学校時代は柔道部、一橋大学では陸上部として活躍していた、根っからのスポーツマンです。その一方で、友だちからの信頼も厚く、中学校でもそして洲本高等学校でも生徒会長を任されていました。「洲本高等学校では、本当に自由で、運動も勉強ものびのびやらせてもらったことに感謝している」(日本経済新聞 web、2017.3.23より)と述べています。

当日のお祝いの会では、「鏡開き」、「乾杯」の前に行なわれた花束贈呈に、洲本高等学校生徒会から、生徒会長の寺岡優作くん(2年)と前生徒会長の氏田かのこさん(3年)が出席し、松本正義さんに花束を贈呈しました。当日は、午前中に洲本高等学校で、生徒会役員との懇談を予定しておりましたが、多忙なスケジュールの調整がつかず、花束贈呈だけになりました。今度また、洲本高等学校を訪問してくれる機会があることを願っています。

